

もう一度やり直せる社会へ

84.9%の受刑者が「もう二度と犯罪はしない」と
思って刑務所から出ていきます。

しかし

37.5%の出所者が、出所から5年以内に罪を犯し
刑務所に戻ってきています。

立ち直りへの壁となっている「孤独」「薬物依存」
「高齢・障害」「住居・仕事」等の課題解決には、
本人の努力だけでなく社会からの適切な支援が必要です。
(いずれも法務省調べ)

関東更生支援ネットワークでは、更生支援に関する
情報提供を中心に様々な分野の支援者同士をつなぎます。



東京矯正管区 更生支援企画課
1.toukyoukyousei.j7u@i.moj.go.jp



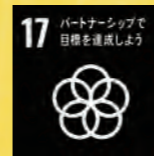
関東更生支援 ネットワークとは？

関東更生支援ネットワークは、
関東甲信越・静岡地域を
所管する法務省の組織である
「東京矯正管区」と「関東地方更生保護委員会」が
立ち上げた、罪を犯してしまった人達を
支える人・組織をつなぐネットワークです。



SDGs 地球上の誰一人として 取り残さない社会の実現

罪を犯してしまった人達を我々の社会の一員として受け入れること。
「言うは易し、行うは難し」です。
「誰一人取り残さない、そして新たな被害者を生まない安心・安全な社会」の実現のため、
関東更生支援ネットワークは活動していきます。



SDGsとは、「持続可能な開発目標」

SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) は、「誰一人取り残さない (leave no one behind)」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通目標です。法務省では、官民一体となって、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでいます。

※サステナブル

「持続可能な」という意味で用いられます。人間の活動が自然環境に悪影響を与えず、その活動を維持できることを表します。SDGsと同様に、環境保護や自然環境の維持等の場面で使われています。

参加特典と未来への展望 参加すると何があるのか？

参加
無料

1 更生支援メールマガジンの配信
ご登録いただいたメールアドレス宛に、関東甲信越・静岡地域の更生支援に関するイベント(社会を明るくする運動、矯正展等)情報をはじめ、更生支援に関するトピックスを配信。あわせて、会員の皆さまからもメルマガに掲載してほしい更生支援に関する情報を募集・配信します。

2 更生支援セミナー・スタディツアーの開催
会員の皆様を対象として、法務省が実施している更生支援にかかわる施策などをわかりやすく解説するセミナーや、刑務所・少年院等のスタディツアーなどを企画・実施します。

お申し込みはメールで。

参加をご希望の方は、東京矯正管区更生支援企画課
1.toukyoukyousei.j7u@i.moj.go.jp まで。▶



本文に「氏名(組織名)、所属(部署名)、メールアドレス」を明記の上、メールにてご連絡ください。

※皆さまからいただいた情報は、法務省限りとして厳正に管理し、本ネットワークの運営以外には利用いたしません。